

六稜通信

1970.1.1. 創刊号

題字 日展委嘱 母校教諭
阿部 隆石 先生

「六稜通信」発行にあたって

同窓会員の皆さま

あけましておめでとうございます。
多年にわたりまして、事あるごとに御協力、御援助を賜わって参りましたことを厚く御礼申し上げます。

今年は開校以来97年目に当り、昭和48年には百周年を迎えることとなります。この間、会員の総数は1万8千を越えることとなりました。

母校百年の歴史は、本府中等教育の歴史そのものと申せましょう。

百周年を迎えるに当り、学校では既に一昨年4月に「校史編集委員会」を設け、史料の採集、整理など着々と校史編纂の準備を進めております。その他、記念行事をとの御意見も、ぼつぼつ出されておりますが、いずれにいたしましても、会員の皆さまの御協力と御援助なしには不可能な事と存じております。

常日ごろ、皆さまと母校との直接の「つながり」のより密なることを

望まれるお声も、たびたび承っておりますので、多少でもその御要望におこたえしようと、このたび「六稜通信」を発行することにいたしました。

この「六稜通信」が、会員の皆さままどうしの、新しい「つながり」ともなり得ますよう希望いたしております。

旧制中学が新制高校となりましてからすでに20年。後期中等教育もその反省期に入っているとも言えましょうか。最近の所謂「高校紛争」も、転換期の問題として、一部関連なきにしもあらずと考えております。

幸いにも、本校は、教職員の一致した協力により、一応大過なく今日に至っておりますことを御報告いたします。

簡単ではございますが、新春のおよろこびに併せて、「六稜通信」発行の御挨拶といたします。



(会長 浦野先生)

昭和45年1月1日

六稜同窓会長
大阪府立北野高等学校長

浦野 博夫

会員の皆さまへ

この「六稜通信」がお手もとに届きましたら、封筒のおもて書きをみて下さい。

1. 郵便番号はまちがっていませんか。
2. ご住所にまちがいはありませんか。
3. お名前の字に誤りはありませんか。

去年8月末に名簿のお申込みを戴きましたが、それから僅か6週間後に1%強の人はもうご住所が変更になったのか、郵便物は返送されてきま

した。届いた者の方でも、女子会員は実家に、独立された会員は親御様のもとにとどいているというケースも若干はあるでしょう。

名簿の補訂のために会員カード原簿を入れました。ご面倒ですが、楷書でご記入の上ご返送下さい。

(名簿をお買い求めの会員の皆さまには、60頁の補訂表No1を同封しました。これらの記載事項に誤りや不足がありましたら、夏にお送りす

る予定の補訂表No2で補訂致します)

名簿は増刷致しました。まだお申込みでない会員の皆さまはぜひお申込み下さい。校歌、応援歌吹き込みのソノシートをつけて1部800円です。郵送料は会で負担します。そして正しい、豊富な名簿作成に何卒ご協力下さい。

会員短信、同期生会の模様をお知らせ下さい。15,000の会員はあなたのおたよりをお待ちしています。



信託もできる べんりな銀行

大和銀行

●日々のお出し入れから有利な金銭信託、不慮の光り買い住宅など各種のローン、海外取引全般のご用、財務 税務 経営のご相談...など〈ダイワ〉は幅広くお役に立つ銀行です



明治新政府が樹立されて日なお浅く、国家の基礎未だ定まらざるときに、新政府は早くも国家百年の計を樹てた。創業は易く、守成は難しとは、創業のことが終ってからの言であるが、いち早く文教の事を計ったのは偉とすべきである。

1 欧学校 1872年(明治五年)学制が頒布され、続いて中学教則略が制定された。これに基づいて大阪府では翌1873年4月20日、欧学校設立の布告が出され、4月23日を以つて府下最初の中学校が難波御堂内に開設されることとなった。これは他の地域のように旧幕時代からの藩校の延長としてではなく、学制に基づく新設校としては日本で最古の中学校であった。

2 集成学校 欧学校は翌5月2日を以つて集成学校と改称された。毎月2日及び17日を以つて入学の定日とし、和漢通例の書を以つて学力検査をし、入学を許可した。この年5月2日が最初の入学の日であったと考えられる。学科は専ら英学で、語学、習字から理化、経済に及び、課程を四級に分ち、毎日6時間授業は今と同じだが、募集定員にしばられず、学力のないものは入れなかったが、入った以上学力未熟のまま退学することが許されなかったのは今と大いに違う所。8月には教員も生徒も交代で5日宛休暇が与えられた。8月18日女子教室が設けられて、同日女生徒10名が入学、フランス人の女教師セイ、レイモントが担当した。12月24日を以つて休業に入る。この年入学した者は男子39名、女子12名。翌年は1月12日始業しているから、今より4日だけ冬休みは長かった。74年は6月27日から30日まで大試験、一今の学年末試験といった所

である。優等生は1等から4等に分ち、合衆国小歴史、リーダー、洋紙、ペンなどが与えられている。

3 東西進級学校 集成学校は専ら英書で教えていたので、別に国書、訳書で授業するために74年9月1日今橋に東進級学校、靱に西進級学校が設けられた。内外地理歴史、理化、生理及び経済に至り兼ねて算術、習字を授け、毎日5時間授業であった。74年10月東進級学校は集成学校内に移転し、11月から各人の志望によって、毎日午後1時から3時まででは、集成校の生徒も進級校に行つて国書の授業を受け、又進級校の生徒は集成校で英書の授業を受けられることとなり、集成校より男子26名、進級校よりは18名がそれぞれ相手校で授業をうけた。

77年2月明治天皇鉄道開業式のため畿甸に巡幸、15日集成、進級両校

に臨御、教員、生徒に拝観を許され、各生徒へ賞典として金若干を下賜された。ついで西南役が起こり、本校が總督府の仮営となり、集成校は安堂小学校に、進級校は芦池小学校へしばし移った。6月常安町に新校舎なり、進級集成両校之に移り6日開校式を行なった。

4 大阪府第一番中学校 77年8月29日集成進級二校は合併して、大阪府第一番中学校と称することになった。学科は上等、下等に別れ修業年限は各3年となった。その翌78年に、修業年限5年となり、下等2年、上等3年と変更。

5 大阪府中学校 79年2月校名を大阪府中学校と改称した。

6 私立校時代 80年7月府会は中学校費の全額を削除した。為に有志の徒が拠金して之を維持することになる。

目隠しに迫る

開校百周年

百年の計は人を教ふるにあり

難波御堂から今日まで

7 師範学校別科 81年7月、本校を師範学校内に移してその別科とした。

8 府立大阪中学校 83年7月師範学校より分離し地方税によって維持せられ、府立大阪中学校となる。同年11月堂島にある府所管の家屋を修理して移る。

9 大阪尋常中学校 86年10月中学校令制定せられ、修業年限5年の大阪尋常中学校と改称した。87年には一時、東江尋常小学校の分校を借りて移転した。ここで以後の教え方の基礎になる第1回生5名が卒業した。中学校令による最初の卒業生で時に87年7月。

89年4月堂島浜通旧中津藩邸跡に新校舎成り、移転。この年吉野地方に武装演習をしながら修学旅行をした。以後春秋二季長途旅行を例とするようになった。

93年7月 従来の学年期は7月であったが、生徒の学力進歩せるにより、本年に限り卒業を2ヶ月繰りあげ、5月に第6回生は卒業した。

94年は又1ヶ月繰りあげ、第7回生は4月に卒業した。この年4月16日、春季修学旅行で、職員11名、生徒208名 小使人員5名で途中発火対抗演習をしながら淡町—桜井間は汽車を利用して吉野山に宿泊旅行をしている。同5月13日には春季運動会開催、花火を打ち上げ、参観人員1万有余と記されている。翌日は鱗片付けのため、休業となった。この年日清戦争始まる。11月には旅順占領を祝して運動会が開かれ、頗る盛会と註されている。

10 大阪府第一尋常中学校 95年1月11日大阪府告示第3号を以つて頭書のように改称した。7月1日本校開校の記念式式を行い、勅語神説

生徒唱歌、校長演舌、のち君が代奉唱、以後毎年この例となる。明治28年のことである。全年11月には府立第3尋常中学校（現八尾高校）校友会運動会参観の修学旅行を行なっている。

96年2月本校応接所内に第5尋常中学校の仮事務所が設けられた。現天王寺高校はかくて我校に於て胎動をはじめたのである。9月9日より降雨増水の為3日間休業となる。台風休暇という所。しかもこの年11月9日より校内暖炉をたき始むとある。

99年1月30日、孝明天皇祭の休日を利用して生徒野球大会あり、校長職員来観（10時より4時まで）。

11 大阪府第一尋常中学校 中学校令第22条により、99年4月1日頭書の如く改称す。1900年5月、堂島川にて瀧艇競漕会、11月校友会に於て水上大運動会。翌01年は6月3日に大運動会を催している。

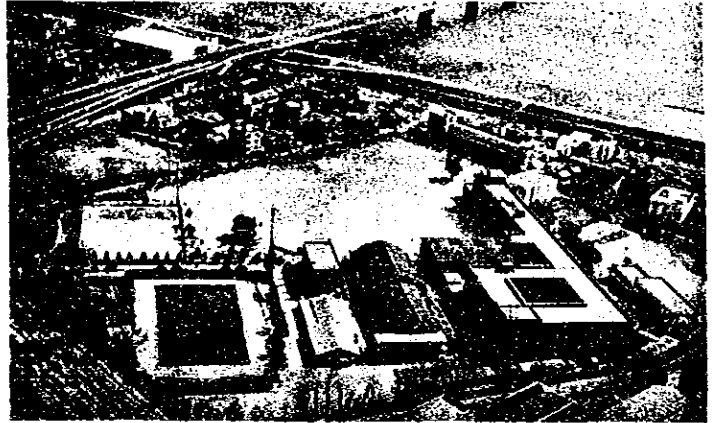
12 大阪府堂島中学校 01年4月1日に改称。

13 大阪府立堂島中学校 同年6月3日に改称。

14 大阪府立北野中学校 02年4月改称。5月15日より19日まで北区芝田町の新校舎へ移転のため、臨時休業となる。07年府立市岡中学校との野球定期戦はじまる。

15年11月 大正天皇の御大典を記念して土井晩翠作詞岡野貞一作曲の現校歌発表、初合唱をする。（晩翠はあまりにも有名であるが、岡野氏はあるいは知る人が少ないのではないか。次の歌はいずれも岡野氏の作曲である。

春が来た——春が来た春が来たなど
(M43) こに来た
日の丸の旗——白地に赤く日の丸
(M44) 染めて



(幾たびか厝を移し、名を改めた母校の今日の姿)

水師堂の会見——旅順開城約成り
(M43) て敵の將軍……

桃太郎——桃太郎さん桃太郎さん
(M44) お腰につけた黍団子……

広瀬中佐——轟く砲音飛び来る弾
(T1) 丸荒波洗ふアッキ……

橋中佐——かばねは積もりて山を
(T1) 築き血汐は流れて……

臘月夜——葉の花鳥に入日薄れ見
(T3) わたす山の端霞……

故郷——兎追ひしかの山小鯨釣り
(T3) しかの川……

24年1月 六校同窓会組織成立。

同年4月創立40周年記念式挙行。

6月 府立天王寺中学とのラグビー定期戦はじまる。

31年4月十三の現在地に移転。今まで所在地が遷ることにより名称を変えてきたが、今度は変えなかった。これについて、府立十三中学校では今までの一中のイメージが失われると、強い反対運動をした人があった由。（26回徳部新太氏談）

11月 六校同窓会館（後図書館）成る。

12月 スチームの暖房装置完成、戦時中金属供出で取去るまで、快適な環境を作っていた。

33年7月 創立50周年記念式挙行。

43年7月 創立60周年記念式挙行。記念事業としてプール完成。

45年 空襲のため校内で2名、勤労動員先で1名の生徒が死亡。この年は5年生の卒業と同時に4年生も1年くり上げて卒業した。

15 大阪府立北野高等学校 48年4月学制改革により改称。第2、3学年は併設中学生とし、4学年以上は高校生とする。

49年4月第2回選抜野球大会に於て優勝。

大手前高校と職員生徒の交流を行ない、男女共学を実施する。

53年10月 創立70周年記念式挙行。

11月記念事業として六校同窓会館（図書館）を改造し新たに食堂を建設する。

57年よりコンクリート塀をはじめ校地の整備事業大いに進む。

63年10月 創立80周年記念式挙行。

68年7月 同窓会の記念事業たる新図書館なり落成祝賀式典を催す。

69年12月 教室に最新式ガスストーブ設置。

70年 ?



株式会社 鴻池組

取締役社長 鴻池 藤 一

同窓会の記録より

- S43・4・多年同窓会の係として80周年記念事業その他いろいろと尽力をなされた寺田先生は夕陽丘高校の教頭としてご栄転。その後任として編纂子が任命され、吉田先生(61回)清嶋先生(65回)、両先達の驥尾に附して、お手伝いすることになる。
- 〃〃5・20 昭和42年度会計監査。
- 〃〃6・7 東京六校同窓会総会に浦野会長、谷口監事出席、編纂子随伴。
- 〃〃7・7 創立80周年記念事業~新図書館建設~完了。落成式ならびに祝賀会(於母校)。出席約300名。
- 〃〃9・名簿発行にふみきる。
- 〃〃9・27 常任理事会(於母校)。山本、鴻池、丸井三常任理事出席。名簿作成の件協議。山本、丸井両氏辞意表明。
- 〃〃10-16 年度幹事会(於大和銀行本店集会室)。名簿作成について協力要請。編集顧問に別府審一氏を委嘱。出席60名。名簿原稿用コピーの補訂ならびに広告募集の件を依頼。体裁などの要項説明、了承を得る。
- 〃〃11・パンチカードの記入開始。
- 〃〃12・印刷用原稿の作成開始。
- S44・4・年度幹事よりの原稿用コピーの返送終了。
- 〃〃5・25 年度幹事をお願いして第1回校正。
- 〃〃6・5 東京六校同窓会総会に会長出席。清嶋先生ならびに編纂子随伴。
- 〃〃7・名簿二校、校歌、応援歌のソノシート製作。
- 〃〃8・14 住所判明の全会員に名簿

の案内状発送。

- 〃〃9・名簿三校。
- 〃〃10-10 名簿発送開始。
- 〃〃11-7 役員会(理事、年度幹事合同、於新阪急ホテル)、名簿発行の報告、山本常任理事より、理事改選の提案、白井理事より同窓会館乃至ビルの一室にでも事務所をとのよびかけあり。

名簿の補訂作業開始。


- 〃〃12-10 「六校通信」発行について会長承認。
- 〃〃12-20 山本常任理事来校、「六校通信」について協議。
- 〃〃12-22 補訂表No1校了。
- 〃〃12-24 「六校通信」広告の依頼を開始。
- 〃〃12-31 「六校通信」編集開始

昭和42年度 六校同窓会一般会計報告

収入の部		支出の部	
前期繰越金	72,426円	人件費	83,000円
新入会員会費	502,000円	通信費	9,375円
銀行利息	6,548円	慶弔費	10,214円
		会議費	6,680円
		印刷費	2,500円
		卒業祝饌頭代	52,500円
		退職記念品料	144,455円
		雑費	40,610円
		名簿編集準備費	20,610円
		次期繰越金	211,030円
計 580,974円		計 580,974円	

昭和43年度 六校同窓会一般会計報告

収入の部		支出の部		
前期繰越金	231,640円	人件費	88,000円	
内訳 {	I 現金分	211,030円	通信費	85,168円
	II 立替分	20,610円	事務費	31,890円
新入会員会費	494,000円	交通費	5,170円	
利息	8,379円	カード及キャネット	137,500円	
年度幹事会費	17,400円	会議費	36,799円	
雑収入	1,000円	卒業祝饌頭代	45,500円	
		慶弔費	33,838円	
		旅費	36,720円	
		退職記念品料	46,000円	
		次期繰越金	205,834円	
計 752,419円		計 752,419円		



池田銀行

頭取 清瀧 幸次郎

六稜同窓会特別会計報告 昭和38年11月～昭和44年3月

1 収入の部

募 金	12,259,899円	個人 { <table border="0"> <tr><td>38年度</td><td>316,000円</td></tr> <tr><td>39年度</td><td>6,428,764円</td></tr> <tr><td>40年度</td><td>1,328,635円</td></tr> <tr><td>41年度</td><td>116,500円</td></tr> <tr><td>42年度</td><td>32,000円</td></tr> <tr><td>43年度</td><td>1,006,000円</td></tr> </table> 法人 41年度 3,032,000円	38年度	316,000円	39年度	6,428,764円	40年度	1,328,635円	41年度	116,500円	42年度	32,000円	43年度	1,006,000円
38年度	316,000円													
39年度	6,428,764円													
40年度	1,328,635円													
41年度	116,500円													
42年度	32,000円													
43年度	1,006,000円													
利 息	967,130円	39年度 19,530円 40年度 212,909円 41年度 263,067円 42年度 438,909円 43年度 32,715円												
雑 収 入	35,424円	名簿売上金等												
計	13,262,453円													

2 支出の部

図書館建設費 9,320,000円 六稜同窓会基金 400,000円 募金依頼費 491,445円 図書館落成式祝賀会費 529,250円 記念品料 135,640円 振替手数料 92,569円 会議費 43,501円 人件費 36,970円 通信費 15,824円 事務費 3,907円 雑費 5,440円 80周年記念費 509,169円 次期繰越金 1,678,738円	一般会計へ繰入れ 募金案内状の印刷費及び発送費 祝賀会誌 会場設営 案内状印刷及び記念品費 10年以上勤続旧・現職員記念品70人 理事会・年度幹事会補助費 募金作業のアルバイト代及び交通費 理事会・年度幹事会連絡費等 文房具代 謝礼金 名簿・校史代金の補助
計	13,262,453円



みなさまのお役に立つ

三和銀行

会長 渡邊忠雄 頭取 上枝一雄
 創業 明治10年 設立 昭和8年
 資本金 360億円
 店舗数 国内205 海外
 ニューヨーク
 サンフランシスコ
 ロンドン 香港
 フランクフルト
 各駐在員事務所

母校断片

ガン先生 ガンに仆る



(在りし日の栗井先生)

ガンの愛称で多年全北野生の敬愛的になっていた数学の栗井先生は'68年11月御発病、'69年2月手術を受けられ、退院後も一切の訪客をたて、自宅で療養に専心、5月の初めには恢復不十分のまゝ、たつての御希望で一時教壇にも立たれたが、6月再び悪化、再手術も空しく、'69年7月17日永眠された。享年59才、病名結腸ガン。葬儀は7月19日、十三西光寺(33回寿栄松氏)に於て、厳粛に行われ、千有余の在校生に加えて卒業生千余名会葬、先生の御長逝を悼み御冥福を祈った。

先生は、旅順工科大学予科教授として終戦を迎えられ、言語に絶する辛苦ののち、'47年3月内地に無一物で引揚げ、三國丘高校、泉陽高校、次いで'57年4月本校に御転勤、以来全く栄達を考えず、数学教育一本に全身全霊を以て当られ、特に受験指導には御熱心で、職員会議に於て

も学科の打合わせ会に於ても、常にカンカンガクガク、入試合格の爲には一步も譲らず、その熱意には誰もがかぶとを脱がざるを得なかった。

先生御赴任の当初は、かなりお瘦せになっていて、インドの聖雄ガンジーの風貌に頗る似ていた所から直ちにガンジーの愛称が奉られたが、後には、ガン健そのものの体丈夫となられ、柔道五段のガン図爺として愛称もいつしか短くなってきた。

前年の'67年10月30日、当時の3年生十数名が吉田茂元総理の国葬に關して出された半日休暇の府教委通

達に反対して、府教育委員会に抗議文を持って押しかけたことがあった。当時3年生の学級担任をして居られた先生は学校側の処置を不満とする生徒達の説得に非常な御苦心を払われた。数学の学習については鉄拳爆撃、寸毫も容赦されなかったが、その反面、常に生徒の味方となって話の分かるガンでいらっしやっただけに、その御心労は御の見目もいたいたしい程であった。結局生徒達も納得したのは、先生の御人格と愛情の致す所大であったと考えられるが、先生と親しかった素人目には、あの御心労が先生の御発病を、あるいは早めたのではないかと嘆かれてならない。

藤森先生 二栄転

京都洛北高校から本校に御赴任以来、6年間鋭い直観、透徹した論理に加えて当意即妙のユーモアで教室を魅了してこられた藤森先生は昨年4月府立旭高校の教頭として御栄転になった。おめでたいことではあるが、はげしい紛争校での御勤務は御苦勞千万、それにあの「さび」を含んだ美声が北野では聞けなくなったのは惜しい。

手塚治虫氏の講演

昨年の文化祭は6月22日(日)に開催、従来と少し趣を変えて新図書館前の芝生やテニスコート横の芝生なども利用し、クラスや有志グループによる催しものも行われた。近年恒例になっている講堂における先輩の講演は、今回は59回手塚治虫氏にお願い。「日本人と映像文化」と題して約1時間にわたって行われた。医学博士としてよりも、知的センス

の高い漫画家として令名高い氏の講演は、聴衆に深い感銘を与えた。秒単位ともいうほどに多忙な日々の方ではあるが、後輩のためにわざわざ西下、しかも操りの飛行機をキャンセルして同期生会にも出席された由、先輩はありがたく、同期生はなつかしい物語。

現役 OBに勝つ

秋の体育大会は毎年10月第1日曜に開催されているが、本年度も10月5日(日)快晴に恵まれて賑やかに行われた。呼び物の仮装行列もさることながら、今年度は人気種目の学年対抗リレーに74回の鴉脚佐君を筆頭に年次をこえて、大学でも活躍中の銚々たるOBの精鋭1チーム10名が出場、全観衆の熱狂的声援の中で、激しいデッド、ヒートが展開せられ、結局3年、OB、2年、1年の順で3年生が優勝、日頃のうっせきも忽ち雲散霧消、運動会の醍醐味を満喫させた。



三ツ星ベルト

三ツ星ベルト株式会社

本社 / 神戸市長田区浜添道4丁目7 TEL (078) 67-5071 大代表
支店 / 東京・神戸・名古屋・福岡・大阪・札幌・金沢

会員のページ

小川實三郎氏 (19回M39)

僕のクラスは約60名でしたが、今は大半放散し、生存者も消息不明や外出不能者があるので現在連絡出来る者は僅か数名に過ぎない、而も何れも80を越す高齢者のこととて会合も出来ない。

入学は府立第一中学が堂島中学と改称された明治34年。校舎は玉江橋の北詰(今の阪大病院所在地)で校前を流れる堂島川は川底が見える程の清流で夏は水泳で賑わった。生徒全員500に足らぬ学校だったが、川岸には競漕用7人乗漕艇が三組(九隻)もあって体操の時間にボート漕ぎをしたのも楽しかった。学校の東隣は知事官邸、対岸中之島には医学校・師範学校・工業学校(何れも今日の阪大の前身)、それに東京の商船学校分校まであって、清流の兩岸は並木が美しく、(たこの松)と云う巨木さえあって絵のように美しい風景だった。今考えると全く夢のような変り方だ。

山根徳太郎氏 (23回M43)

わたくしどもが北野の学園を出ましたのは1910年の春、それでやがて満60年を迎えることになります。会名は呉越同舟に因んで六稜同舟会と致しました。毎年必ず会合は続けており、仲良く暮らしてはおりますが会合者が精々十数名になってしまいました。アナウンサーで聞えた、松内剛三君は依然健在であり、代谷清志君も元気なようです。秋田栄之助・西海朋三両君が依然世話役として

諸方との連絡をやってくれております。学者グループの一人 緒方洪平君はいまも大学の講師を続けて元気であり、私も相変らず、難波の宮で張り切っております。学界を志した誰彼か皆故人の列に入り、軍人や実業家に名をつらねた仲間も、皆現役を離れて姿を消しました。名簿には尚何人か名を残してはおりますが、すべて御隠居になっているのはさびしいことであります。万国博を機会に母校で六稜会を盛大に催してほしいと存じます。

宮口俊二郎氏 (22回M42)

11月9日花屋敷サンテ・ド・ハナヤシキにて会合、丘上から南麓高原を瞰下し乍ら昼食を共にして閑談した。出席者、越ヶ谷寿三、石井嘉徳、五島祐、西野亀太郎、富士貞吉、宮口俊二郎。席上先般在米の令息家族を訪問して掃朝した富士貞吉君からアメリカの最近の内情を拝聴。

須川憲太郎氏 (26回T2)

六稜大二会々合記

懐しの芝田町の古色蒼然たる校舎を巣立ってから、早や半世紀余、吾等朗人達の心交意契を深めるため、毎年二回親睦会を開いている。

昨秋も、11月25日(火曜日)同窓山取ドクターを中心に「健康管理、設計」等最も関心事に就て、秋灯下心ゆくまで快談し、混濁の当今、特に有意義な会合をなし、旧交を温めたことである。今後共出来得る限り会合を重ね吾等朗人達の意気を昂揚

する事を誓った次第である。当日の出席者は下記の12名。

尼崎、岩岡、木本、甲田、科埜、吉崎、鈴木、春井、山取、奥野、増田、須川。

一海景宥氏 (27回T3)

大正3年卒業生は年一回は集合してクラス会を開いています。今年も開きます。同窓会名簿に恩師松井肇先生の姓が村井と誤っています。訂正して下さい。先生は先年私達に揮毫して下さいました。遠慮の像をかき、気吞佛祖眼蓋乾乾、とその上にか、れました。幹事、河原、飯田、武田、一海。

飯田靖人氏 (27回T3)

この同級生の過半数は明治29年の申歳生れのためか、悪戯者が多かったようである。その登録には留年者を含めて120名で明治42年に「我等は中学1年生」だったのが卒業に際しては何んと69名に減っていた。爾来60年他界又は不明者41名で、現存28名約4割の歩留りである。昨年4月、東京よりの2名を加えて、23名の集会をもったが其の内1名は既に他界。諸行無常である。

栗飯原龍三氏 (29回T5)

(大五会便り) 「クラス会は世話役でもち、大五会は木村、北之坊兄の名コンビでもつ」

その上に気の合った一連のメンバーがあつて、いつも例会には手分けして雑用の引受け役をして下さる。

先年の卒業50周年記念のアルバムに会員の200字隨筆を添えた立派なものが出来たのも其の御蔭。

例会には雰囲気魅せられて、東京・九州・四国からも来阪、近年は

共同設計株式会社

取締役社長 飯田 精次郎 (大15年卒39回)

本社 大阪市北区富田町 9 ☎06.364-5836代
東京事務所 東京都渋谷区渋谷 1丁目10番1号 ☎03.407-0912
☎03.409-1837

会員のページ

夫婦組も目立って増加。

昨年春は富田PLランドで観桜、秋は太融寺で物故者42名の法要。精々安い会費で楽しみ一杯の集いが苦心の点。

松野文治氏 (33回T9)

大正9年卒業第33回生報告

私共の年度はこゝ十数年、毎年一度は集まって来た。最近集まる毎年来年集まる時には皆無事で生きていられる様に祈らざるを得ない。というのは、この数年一年に一人宛、あの世に送っているのである。66才、67才ともなれば、第一線の勤務から退いて、昔なら大隠居、奔命の運びた今は、老齢というにはまだ一寸、間がある。けれども世間的には、働く所もなく、ぼつぼつ御隠居様にならざるを得ない。それでも元気な人は毎日働いている。会社とかの勤務となると、毎日時間を定めて出勤せねばならぬことは辛いことであるが、勝手勤めで、しかも鍛え上げられた頭脳を役立たせて呉れる所を求めているのが現状である。勿論今にして第一線でばりばり働いている社長さんもあることはあるのだけれど。

昨年の集会は5月11日、笑面観光ホテルで行われた。出席者28名。新緑、豪華な設備、天然温泉に半日をゆっくりくつろぐことが出来た外に、会合の時間が経つにつれ、白線の帽子、小倉の制服、布ゲートルの時代がよみがえり、お互にあだ名で呼び合い、同級生の噂話に青春の夢も今一度と云うことになる。集まってど

うということはないが、それでよいのだ。クラス会の唯一のたのしみ、このような会合は年齢を加える程、楽しさが増すものではある。

今年は卒業50周年、万博のすんだ11月7・8日に奈良狭沢池畔、魚佐ホテルに記念集会をする予定。東京、九州在住の諸君も一生の思い出に是非、集まってほしいものだ。特に多忙にて平素顔を見ない諸君は今から予定をたて、下さい。

山瀬太郎氏御遺族知津子様 (33回T9) 33回生の皆さまに

喪中に付き年末年始の御挨拶御遠慮申上げます。

高橋貞郎氏 (34回T10)

六稜三四会は大正5年の入学者を以って組織発会した。今から53年前で当時殆んど独身であった為宴会も盛大で一夕では終わらぬ事もしばしばであった。戦時中中断、戦後復活最近は停年者増加のため、年2回と定め、中一回は一泊旅行とし昨年の春は永平寺山代温泉泊、金沢を経、帰阪した。中学入学者350名卒業生140名、現在通信可能者53名、出席者30名前後である。話題の内容も新婚、孫から老後生活と変遷したか中心となるのは13・4才の悪童時代の思い出話であり何度繰り返されても楽しいのが同窓会である。

以上六稜三四会の生い立ちから現状まで報告します。

六稜三四会々長 安藤先生、幹事 高橋、加藤、行徳。

中川種治郎氏 (34回T10)

何年経ても母校は懐しく中津の済生会病院前を通ると、ありし中学時代を思い出し、二、三本残るポプラの幹に愛着を感じる。大正10年卒で北中三四会 (34回卒業から命名した) を作り、会長は英語の先生安藤清二先生。世話人は高橋尚文章主高橋貞郎君で、時に一泊旅行したり、一夜の集会を楽しんで懐旧談に花をさかしている。何時も十数人は集合する。小生は選挙地盤を故高崎達之助氏に譲ってから、同人の外国在の不在中総責任者をしてしたが、最近では豊中防犯協議会会長、大阪府防犯連合協会副会長として、主として警察側面の活動に専念している。頑健です。近況の御一報をします。(元豊中市長弁護士)

六稜昭二会案内 (40回S2)

(序) 世紀の祭典、日本万国博の幕開く輝やかしい昭和45年の新春、われら六稜昭二会員、またこゝに人生60年の遷暦を迎え、まさに感無量であります。こゝに遷暦の正月を寿ぎ、万国博会場見学を併せ、われらの更び新しい人生のスタートともいふべき生涯とともに祝福したいと存じます。

(本文) 新人生「遷暦」の祝と万国博会場見学

さきのクラス総会からの懸案により、「遷暦折念祭と祝宴」を御霊神社、園克己君に、万国博会場見学を岡田喜雄君にお願いしました。

今回は特に永年勤続、内助の功を積まれた「奥様」のご同伴をお願いいたします。(ご夫婦平服のこと)

日時 昭和45年1月11日(日)午前10時半集合

場所 大阪市東区御堂筋平野町4

国鉄物資部指定店
阪急電鉄指定店

株式会社



コバヤシ

古林タンス店

大阪市東淀川区十三東之町2丁目37ノ13
電話 大阪 (301) 5 3 3 3 番(代表)

会員のページ

丁目(ガスビル西入南)御霊神社
(電話231-5041)
行事午前11時…祈念祭。正午…
祝宴。午後1時(バス)…万国博
会場見学、午後3時過ぎ梅田大
阪駅で解散。
会費 ご夫婦 3000円(1人1500
円)

(祝宴、バスの準備のため折返し出
欠確答願います。)
追伸 昭二会の茶羽織お持ちの方
はご持参着願います。
六校昭二会世話人
高橋慶夫 安場忠雄 村田正太郎
平野恵空 川崎忠夫 岡田喜雄

別府書一氏(42回S4)
(校友会(昭4卒)通信) 毎月
第二火曜日午後0.30→1.30阪神
百貨店特別食堂で昼食会を開いて
おります(昼食会は昭和28年5月より、
ずっと続けています)。

昨年は卒業40周年に当たり、笑面
観光ホテル桂御殿に11月16日紅葉に
映ゆる一日を過ごした。東京、横浜、
和歌山、広島よりの出席あり、夫人
同伴に花やいだ盛宴になった。恩師
の先生方8名。

目下、40周年記念アルバム編輯中
で、10年毎のアルバムを見て会員の
発展によるこびをわかちあってゆき
たいと思っている。

奥田義郎氏(44回S6)
理事を任命され乍ら、平業御無沙
汰のみ致し申訳御座いません。六校
同窓会につきましましては、大変御厄介

をおかけして居り、御礼申上げます。
御指示の集会の件、簡単に御報告致
します。

44期生全国大会、昨年9月13日森
繁久彌君名古屋御園座に公演を機に
大阪野本君、東京中塚君等の御世話
で同期生会を卒業以来始めて開催、
東京方面より13名、大阪方面より23
名参加。4時より森繁劇団の観劇、
終了後同市かすが戎別館にて懇親会
を開催、恐らく過半数の者は、卒業
後38年振りの顔合せの様子で、大分
戸惑っていたものの、森繁君肝煎り
のゲスト宮城まり子さん外数名の女
優さん達の色どりもあり、先ずは有
意義に12時閉会。

松井一雄氏(45回S7)
(六校45回通信) 総会は昨年は7
月25日、アベノの都ホテルにて開き
ました。恩師水島、広田両先生も出
席下され、総勢31名、盛会でした。

平佐国夫氏(50回S12)
我々50回卒業生だけで「北野互助
会」なる会を作って居り、大体年間
2~3回の会合を持ち、又年1回
「互助」といふ名の雑誌を発行、お
互の近況報告、随筆等を載せて居り
ます。

なほ昨年は、1月に十三天津閣に
於て新年宴会を開きましたが、その
時の出席者は、水島、河尻、小林の
諸先生の他、居内津男、井上修三、
木本徹、佐々木義、夏川省一郎、橋
本兼正、林政雄、久高秀雄、平佐国

夫、松田文治、吉川清三、松下栄夫、
阿倍源三郎、太田正臣の諸君でした。
なほ夏、北トラガーデンの集会では、
小松、河尻、水島、梅原、小林、
田畑の諸先生も集まられて、生徒側
では熊沢安定、八木英一、神田郁夫、
松田文治、太田正臣、西山俊夫、橋
本兼正、平岡頼造、平佐国夫、居内
津男の諸君でした。

中野 弘氏(53回S15)
(第53期同窓会報告)
日時 10月29日午後5時~8時
場所 ガスビル食堂
出席 梅垣、岡島、河尻、土屋の諸
先生。緒方、奥村、柿原、加藤(民)、
金子、桑島、小西、小原、越野、権
野、下川、村主、鈴木(洗)、谷口、
津田、辻井、東郷、中出、中野、新
田、橋詰、橋本(達)、長谷川、牧(寛)、
松本、宮崎、牟田、森田、吉田、若
林(豊)。

1. 「古代の世界」掃国早々の村
主君が、スライドを使用して、ベル
シャ、バビロン、ギリシャ、クレタ、
ポンペイ等の遺跡について熱心に講
演。ギリシャのアクロポリス、デル
フィのアポロン神殿が特に印象的であ
った。折から雪の札幌より三好君
が電話をかけてくれた。


2. 会食。いつもの通り亡き師、
亡き友の冥福を祈ってから食事。先
生方の御挨拶の中から一言づつ。

河尻先生=皆さんはしっかりと子
供の教育をやってほしい。

土屋先生=北野一夕陽一鳳一池田
一ニチボウ貝塚一團田学園。現在の
教育はもう少し考えなければならな
い。

梅垣先生=この4月、39年の公職
から離れて武庫川学院に朝7時に出
かけている。きびしい女子教育をし

創業 1921年 取扱品目 石炭(国内炭・輸入炭)
コークス、及び石油製品

 株式会社 丸井商会

代表取締役 丸井 茂仁(第52回卒業昭和14年)

大阪市西区九条南4丁目12の9番地 電話大阪(06)583-4017 31-5

会員のページ

ている学校である。

岡島先生=32年お世話になった北野を退職して、家で絵を画いている。来年は東京で個展をしたい。

その後、津田君の「女の法律」の話がつかるを知らず、おかげで橋詰君の「時は金なり。民放一分間か何十万円なり」の話が短くなった。六稜の歌、万才で解散。今年は30周年で盛大を期したい。

奥田 亘 (57回 S19)

(六稜57金消息) 57回生の同窓会は六稜57会と称しております。六稜57会は非常に良くまとまった級会ですが、これは前任幹事六島昭治君の献身的な努力の賜であり、会員一同深く感謝しております。

現在、年に1回の総会を「父の日」に開いております。会員40名足らずの会合であります。東京・高知方面からの参加者もあり、先生方も多数御参加下さるため、実に盛会であります。最多忙な年令であり、又毎年の定例の会合にしては、出席率が高いように思いますが、惜しむらくはメンバーが固定化する傾向にあり、この機会に固定メンバー以外の会員の参加を御願ひする次第であります。

六稜57会の運営は、17万円(20万円を目標)の貸付預託預金を基金として、その利息を通信および名簿発行(2年に一度)の費用に充当しております。基金は会員の最長寿者に贈呈することになっております。

佐藤 功氏 (62回 S25)
(第62回同窓会報告)

1. 日時 11月22日(日) 6時~9時
2. 場所 大成閣(南区大宝寺町)
3. 会費 ¥2,000
(以上の要領で開催した。)
4. 出席者 伊藤彰彦、伊藤精久、今木一雄、梅田明、大泉清、川原金次郎、可児端夫、北山武、鬼頭正二、斎藤誠、佐藤功、沢田育長、新東一郎、杉浦重光、田中睦、鶴井見津、東海武夫、鳥山義人、新原健市、浜吉正章、林宏之、林正延、広瀬繁雄、藤井京一、藤田秀昭、樹田圭児、升谷栄一、松本善秀、村上吉男、八木彰一郎、山本和市、山本次郎、吉栖勇、渡会節夫、福井基一。

高田芳樹氏 (70回 S33)

新年おめでとうございませう。9月に出張してきて、飛行機とレンタカーでアメリカ中を走り回っております。3月に帰国する予定です。california は日本の10月頃の天候が続いております。日本も問題が多くて大変ですが、アメリカも学生、人種問題等々大変です。(ロスにて)

東京六稜会の近況

東京六稜会も、今年で12回の総会を開催する立派な発展を遂げる様になりました。44年度も6月5日、高輪の光輪閣にて開催し、会員二百余人の参加を得て盛大に楽しい一夕を過ごすことができました。

総会には、前田会長の御発案にて時局問題、健康管理等々につき、会員より講師を御願ひ開宴前にスピーチをして頂き、単に裏による事のみの総会でなく、知識の新しい吸収をも目的とし、大いに意義あるものとなっております。

加えて、43年度の総会に引続き母校より、浦野校長先生、同窓会担当の植村先生の御臨席を得、校長先生よりは、最近の進学状況、亦特に学生運動に関しての御説明があり、安心もし亦心配する気持を会員は感じた様でした。

裏に移ると共に、明治卒業の老先輩より最近卒業の学生会員迄が入り乱れて、六稜生活の話に花が咲き、年を忘れ、時の経つのも忘れての盛況でありました。

特に、毎年の総会には故山本会長のアサヒビールより格別の御配慮に預り、妻を更に盛大なものにさせて頂いております。紙上を借りまして、深く感謝の気持を述べさせて頂きます。

東京六稜会も、歴代会長の下に、高垣仟二郎(39回)、奥田義徳(49回)、両先輩の並々ならぬ苦心と努力により立派に基礎はでき上りました。今後はその発展を常任幹事、年度幹事の努力により更に大きなものにした度いと念願しております。名簿も44年度に発行致すべく準備してまいりましたが、本部にて全会員名簿を発行されましたので東京六稜会は45年に発行し会員諸氏にお届けする事しております。

六稜同窓会の益々の発展を祈って止みません。

常任幹事 南部 博 (45回)

元日に寿と書く

それは、未知の365日を歩む実感がにじむ
またそれは、何かを始めるスタートにも通じる

聞くわしい資料さしあげます

職業・年齢・電話
番号・郵便番号
を記入の上
東京をハガ
キに貼ってお
申し込みくだ
さい



ふやしながためる

〈ワリショー自動のりかえ〉

ワリショー ワリショー

1年貯蓄で利回り最高・6分2毛余 5年貯蓄で利回り最高・7分3厘

日本長期信用銀行

大阪支店/大塚支店/北區支店1-25 丁33
西本町支店/大塚支店(44) 251-5831内線200へ

樂岡フミ先生

(北野女性今昔譚) 昭和23年4月、男女共学がはじまり、北野中学と大手前高女との交流という御縁が出来、ここに新しい高等学校が誕生しました。と同時に私の小さな宿命もかえられたのです。当時大手前高等女学校で、奈良女高師を卒業してまもない若い先生の一人として教育に打ち込む情熱に燃えていました私に、240余名の生徒と共に北野中学校への移籍が発表されました。まさに青天のへきれきでした。そうして4月、おそろおそろ私は男子校の名門北野高校の門をくぐったのです。男子ばかりの学校だけにその校舎の造作の堅牢な事にまず驚きました。その教室の頑丈な扉、そして高い窓、広い運動場、何から何まで押し潰されそうな威圧感、しかしそんな事は授業が始まるまでの話、意々授業が始まると元々中学校だったところへ女子の生徒が同じ教室に入り、女子の先生が教壇に立ったのですから男子生徒の方は恐らく好奇心で一杯だった事と思います。そうした気持がさされたのでしょけれど、夏目漱石の「坊っちゃん」のように、女子の先生が教室で困ってしまうようないたずらか次々と起りました。例えば授業で教室に入りますと、入口で男子生徒が「先生、机がありません」とわざと泣きべそまねをしたり、又黒板のところに石を積み重ねて「誰か先生のお墓」と書いたり、何かとして女子の先生を困らせてやろうと智慧をしばっていたようです。勿論女子の生徒は教室の自分の机で小さくなっていました。こうして誠に空恐ろしい一年間が何とか過ぎて卒業式。私達女子の先生が羽織に紺の袴という姿で登校しましたところ、

北野のお古い先生方からこれは珍らしいとばかり足の先から頭のとっぺんまで、しげしげとみられました事も今は昔の語り草といえましょう。女生徒や女子の先生が珍しがられた時代、これは北野の歴史を変えた時であり、又女子の先生にとってはいいようもない苦難の時代でもありました。丁度その24年の春、選抜野球でわが北野のチームが優勝して晴の優勝旗を飾るというビッグニュースがありました。その時の多湖投手が私の受持のクラスに居ましたが、戦後の食糧難と戦いつ、練習を重ね、

全国制覇を成し遂げたチームの人達
の笑顔と共にこの時の感激を忘れる
事は出来ません。

光陰矢の如し、20年は早くも流れ
ました。先生方も年々少しずつ異動
はありますが、本来の北野の自由な
のびのびとした校風は今も変ること
なく受け継がれて、学園激動のさ中
にもゆるぐことなく、生徒諸君もそ
の伝統の流れの中で身を正して勉学
に打込んでいる姿勢をみましてはさ
すがに北野なるかな、と心強く思わ
ずには居られません。

——北野にまいりました一番古い

恩師のページ

女子の先生ということで思い出を書
くことになりましたが、余り長い抽
文を繰るのも気がとがめますのでこ
の辺でお許し願います。

馬場英一先生

馬場英一(文名駒場英三)は京大
経済学部を出て、シカゴ大学大学院
卒業後、御校の教師として迎えられ
たのは昭和11年でした。それから17
年に至る迄、英語と公民とをもたさ
れて、教壇では、それから10年後位
の事ばかり駆べっていました。生徒
諸君は公民の時間は公既の時間だと
ばかり公然と眠っていました。今
の英語の発音は、当時は「アメリ
カ訛りの発音で……」と、諸君は流
行歌につくってくれました。それか
ら戦争、シベリヤ捕虜、命からがら
帰還——世の中は大きく変わりました
ね。それから小説書きになりました。
卒業後一週も会わなかった人々も、
ほんとはよく尽して下さいました。

時々、第何回の卒業生などという集
りに招んで頂き、唯々、来し方を思
いめぐらし、或いは泣いたり、笑っ
たりするばかりです。諸君、しっか
り頑張ってください。私も誇りに思い、
諸君は申すまでもなく、何処でも、
誰にでも誇り得る「六校の健児」な
のですから。73才頑健。

三木正美先生

昭和23年新制高等学校発足のとき
多数の先生方や生徒諸君とともに、
大手前高校に移り昭和40年3月末ま
で勤務していました。其の間毎年定
期的に両校全職員、生徒の交歓試合
が行なわれた時に北野高校にも赴い
たことでした。昭和40年4月に旭高
校に転じ、昨年4月枚方高校に移っ
て今日に及んでいます。目下元気で
勤務しています。六校同窓会員皆様
のご健康をお祈りいたします。



万国博へお越し
の節はどうぞ

水車

阪急北千里駅 2F

吹田市古江台4丁目119 TEL 068(72)1025

六校ティールーム(北野高校内) 同様よろしく
空 武 信

喫茶



3月11日 開店

千里中央地区センター専門店街 3F

広田三郎先生

わか心のふるさと北野高校も近く創立百周年を迎えるに至り六稜の同窓も益々発展隆昌のことは同慶の至りです。私もこの歴史ある北野に私の青年時代を教師として20年間も過ごしたことを光栄に思っています。嘗ての教え子が卒業後30周年とか又は40周年とか非常に多年、年月が経過してもその同窓のつどいには私のみならず時には私の妻までも夫妻同伴で招待に預かることは北野の出身者の集りならではと感謝感激しています。私も今年、古稀を迎えました。然し

至極健康で元気に日々を楽しんでいます。家事その他俗事は一切北野を出ました長男に任じ、私は健康保持第一主義で市会議員勇退後は責任ある公職は一切辞退し晴耕雨読、自適生活を楽しんでいます。昨年は園芸を楽しみ菊の大輪も20鉢程咲かせました。春の花から5月頃にかけて、サツキの盆栽も30鉢ばかり世話しています。昨年から60の手習いでなく70の何んとやらで謡曲を稽古しています。健康は人生最大の幸せです。各位の御健康と北野の発展を祈ります。

な歩みを続けておりますし、又このような混乱期にこそ本校の真面目を發揮したいものです。同窓会皆様の一層のご協力ご声援をお願いいたします。

長谷川寛治先生

皆さんお元気ですか。私もおかげで元気に、長らく北野でお世話になって喜んでます。ところが、神経痛が足にでてきまして、健康という言葉を、今更ながら痛感するようになりました。

若い時からテニスをやりましたので、足や脚には十分自信がありました。手ニスといいますが、足ニスであることが第一条件なのです。つまり、足腰を鍛えた上で、手ニスをやれと先輩たちから教えこまれたものです。今の日本の手ニスが弱い一つの原因は足ニスを忘れているからだと思います。

さて、自信のあった足や脚に老化現象が及びよっていたので、これはいかんと、年令に応じての鍛錬を考えるようになりました。スポーツを考えてみますと、空気浴・日光浴・発汗が基になっているようです。

30才を過ぎるとポツポツ老化現象がおこるそうです。皆さん年令に応じた健康法を工夫して、いつまでも元気に暮して下さい。

山崎 馨先生

小生北野を辞しましてから、山口大学教育学部助教授、文部省教科書調査官を経て、現在は大阪大学医療技術短期大学部教授を勤めて居ります。31年卒、37年卒の担任のクラスからは毎年のようにクラス会に招かれ、たのしい一夕をすごして居ります。

恩師のページ

佐賀真一先生

(北野気質) 先づ変っていない点。生徒に口だししないこと。申し訳けに入試の問題集を与える程度で授業はやりっぱなしである。だから生徒は何とか自分でやり方を見つける他はない。中以下の者はあっと言う間に卒業する。北野ほどのんびりした学校はあるまい。

変わった点。生徒数が二倍近く増えたことと北中には無かった女生徒が混っていること。然し女も全く区別無しに手荒く扱われるのでアランの云う「よき取扱い」が自然に生れている。素質のある女子は甚だ有利である。よいことは二ツとないもので男子は所謂女性化が進んで来た。質問に来るのも三人四人と集まって来る。点数にこだわりすぎる。それに昔は五年でやることを、三年ですませるのだから学歴によっては上すべりはさげられまい。

要するに入試を考えずに、極めて

のんきに、のびたい者はうんとこのびろ式に進んでいるところは昔の北中より良い。……………自由のための闘いはけっして終らず、その戦場は決して静まることかないといったヘンリー・ネヴィソンの言葉の通りに。

矢野津一先生

一昨年四月、24年ぶり再び戻ってきました。本校のようなところで、理解のはやい、将来性の豊かな生徒諸君を相手に、二度までも勤められることを、とても幸せに思っています。

前回勤めていた頃と現在とは、時代も世相もすっかり変わりましたが、充実した職員組織、健全な理性をもった生徒、愛情と厳しさのある教育、職員と生徒との間の敬愛の情と信頼感など、何れも失われずに存続しています。大学の紛争が高校へもかなり蔓延していますけれども、本校に關する限り、大した混乱もなく正常

丹精のこもった名匠の味
あしし
株式会社 とす 池田市井口堂1-9-23
電話(0727)8385・8386



伏谷峰突先生

私の過去の生活記録程開きにくいものはありません。どの記憶の片隅を見ても、恥ずかしくて全く humbled to the dust な気持ちになるからです。私にはやはり此の世は程度の差こそあれ、果そうとして果し得なかった「恨み」の連続に思えます。学校を出た頃、10年程外国語を勉強させて頂き、ひとつ scale の大きな夢に挑もうなどと虫の良い過ぎる考えを懐いてから10年どころかもう20年近くになります。然し、無限の可能性に溢れる北野の生徒諸君との毎日の出会いは、一日一日が身の引き締まる充実感があり、それがまた誇りともなって、北野生を相手にしていると、毎年毎年が教師として新人の気持を失わせないのです。さて、42年1月綿付け教育反対を Slogan に、高校生独自の御堂筋アモがあって以来、所謂、高校生の政治活動の波が、我が北野高校にも立ち始め、私なども安穩と英語だけを楽しむ時間より、生徒自治会顧問として心労の多い日が増えてきました。一部生徒諸君の主張する内容は私に言わしむれば「雑」な場合が多いのですが、又 innocent な社会告発であり、何か我々「おとな」にない新しいものが内在しているように思えます。然し彼等の社会告発の仕方が恐しく我々と違わけて、「青年を見たら外人と思え」と言われるのも首肯し得る程です。

然し今後どのような事態が起きましても、真理と正義を愛する者の主張を徹底的に聴き是非非の態度を貫き、先輩諸氏の築かれた本校の「自由の伝統」を、生徒諸君との相互信頼の上に一層充実させて行きたいと念じています。

河尻伊興一先生

24才から44才まで約20年間赤豚、赤豚といって、愛された豚も早くも66才になろうとしています。まだ血色もよく元気で追手門学院大学で英語と英語科教育法を講じています。昨年もヨーロッパ旅行をしローマからパリまで4600キロをバスで走りましたが少しも疲労を覚えませんでした。同窓会にもよく御招きいただき、北中生の情誼の厚いのに涙し、感謝いたしています。

住所 履屋川市履屋大谷1436
電話 0720-21-4464

中島直巳先生

長々の府庁の生活でしたが、今年から再び現場に帰ることになると思えます。目下大阪府立の69番目の高等学校教立準備に当たっております。

1970年を迎え愈々難しい時代ですが、折角新しい学校を造るのでから思い切って新しい時代の学校造りをしてみたいと考えております。

昔からのヘソ曲がりですが、誠意と情熱で事に当る以外はないと単純に考えておりますが、精々ご叱正の程お願いいたします。

恩師のページ

小松忠雄先生

学校運動が漸く高等学校に及んで来て府下方々で不穏な動きが伝えられています。母校北野は現在の処極めて平穩無事であること御同慶に堪えません。北野での勤務23年間は私にとって色々思い出の多い期間です。但し随分と勝手気儘に過ごさせて頂きましたので後日吹田高校初代校長に任命された時は其の任に非ずと固辞したのですが「本年度はなりたくない者を任命するのが府の方針」とのこと、結局は東淀川高校を併せて特に不得意な創設事務に計11ヶ月従事する羽目になりました。昭和36年ともかく無事退職、3ヶ月程体力回復の為自適、只今は園田学園非常勤講師として週6時間の懐かしかった授業を楽しんで居ます。「雀百まで」と申しますか、「昔忘れぬ落し差し」とでも申す心境でしょうか。ともかく元気で暮らしています。御安心下さい。

水島善平先生

北野中学、高校はまことに有難いところ。私は白内障にかかりましたが、一昨年(43年)大阪市立大学の当時の池田病院院長先生に手術して貰い、只今の仕事には何んの支障もありません。感謝しています。只今は京都市西京極にある、東本願寺系の光華女子大学の英米文学科につとめています。眼をわずらいましたので山は遠慮しています。

細川久吉(道章)先生

私は昭和2年4月1日北野中学校に奉職、全15年12月退職以後、大阪樟蔭東高女教諭、芦屋市立図書館につとめ目下芦屋市立公民館に嘱託として元氣につとめて居ります。

「芦屋郷土法」を出版し「清和源氏の研究」を執筆中です。老いて愈々頑健何れ百周年にはお目にかゝります。

内科・小児科

正岡医院

阪急池田産業道路沿い

正岡 勇
正岡 徹 (63回)

夕二 齒科

阪急川西能勢口駅前

谷 弘 (43回)

平石亮三先生

ピンク先生、涙の回想記

ポプラ並木の、あの細い路地の北野中学校の裏門を通いはじめてから今日まで、丁度30回の元旦を迎えました。

寒くなると思い出す、毎朝この裏門のところに立って、一人の遅刻者にもきびしい注意を与えていた白いゲートル姿の風紀係の高級生、あのりりしい姿は今は見られない。

講の成小路小学校は、戦争中に焼けた。焼けあとという言葉の片鱗も浮かべようのないそこには、北野高校のテニスコート三面がならんでいて、今では女生徒もまじえて、仲良く懸命に白球を追っている。

あのころ、スポーツの大会に出場する度に、優勝とか準優勝とか立派な成績をおさめて、賞状を買ってき

の20数発の弾痕は、スリバチの大ききで、今も北壁三階の外壁に生々しく残っています。そして、生徒は全員、勤労働員として外に出て働いた。軍事工場に、防空壕掘りに、或いは運搬作業に。

運動会に綱引きに使った綱を持って、疎開の為、民家をこわすのに参加した。家の柱にこの綱をくくりつけ、30~40名の生徒が力を合わせて引っぱる。バリバリという音に続いて大きな轟音を立て、大地をゆるがせて家が倒れた。誠に無残な思いでした。その頃、学校には警備をする2年の当番生徒20数名が交代で登校した。昭和19年6月19日、大阪が大空襲にあった時は、生憎、百数十名の生徒が幼年学校志願の為登校した日だった。私は、梅田でこの空襲警報にあつて、暫し阪神の地下改札口の

岡島吉郎先生のこと

昨年11月1日、御母堂カズエ様、御逝去。敬弔

すでに11回の個展を大阪で開いて来られたが、今秋は手塚治虫氏の肝いりで東京でお開きになるご予定。

行機飛来の合い間を見て、今の十三橋警察署前の教護所に、担架で六人の生徒によって運んだのでした。私は担架の横について、池田君に言葉をかけながらついて行った。学校を出る時に、中山先生から、言葉をかけないと眠ったまゝ死ぬかもしれないと注意をうけたからでした。教護所に着いて、一寸待ただけで手当がはじめられた。応急手当の繻帯をとり始めると、池田君の口びるの色が変わってきた。「先生、この生徒の口に水をやって下さい」と、医者が私に向って言葉をかけられた。私のきたないハンカチに水を含めて……。(ベンが動かなくなりました)

数々の思い出の中で、私にとってそれは一番きびしい印象でした。北野高校の校舎も十三に移ってから40年です。隣のドブ川もうめ立てられて運動場の一部になり、パイパスもすぐ横を走るようになりました。怒揚迫らぬ大流の流れは、満々たる水を背くたゝえて昔ながらに流れています。星霜30年、歳々年々人不同、私も今では最古参になって、教室はもちろん、校長室も職員室も事務室も、その顔ぶれは変わり、若い生徒の考え方にも変化が見られるようになりました。

(編集子より——平石先生はあの時、担架をかかいて行った六人の人にととても会いたがって居られます。名乗り出て下さい。)

武市 洋先生

戦後、十余年間勤めた芦屋市立図書館長の職を退いてから、有志の方がたの要望により、国文学研究会を設立して、万葉集をはじめ、わが国中古の日記や物語類を会員と共に研究につとめています。今日も歳暮の庭の日だまりに、色さえて咲く菊の花をながめては、心ゆたかに研究の筆をはこんでいることです。

恩師のページ

た。勉強が随分きつかったのに運動にも強かった。立派だった。

銃器庫、今は粗末なその姿のままで体育研究室になっているが、この屋根の上から五年生の組長達が、先頭に立って全生徒をシックして、応援の練習をしたものだ。あふる、若い力の、強いまとまりとたのもしき雰囲気感動して、私もあふるい立ったものでした。

満州事変、支那事変、太平洋戦争と戦争が発展して、内外共にあわただしくきびしい生活に変わっていった。体操の授業は、戦争と直結する戦場運動に変わった。修業年限5年の制度は4年に短縮され、軍事教練に使った38式歩兵銃は、全部徴発されて、運動場は全面サツマ芋畑となり、周囲には防空壕と機銃を掘いつけたところばかり10米おきに掘られ、教室の机は全部運動場の隅りに出された。これは、空襲の際、校舎に火が出た時に薪代りにならない為の配慮だった。柔道場の量は——180量の量は、一階窓下の両側に立てかけた。それは、機銃弾のはね返りを防ぐためだった。今思い出してもゾッと

所に避難したが、間もなくとび出した。ところが、十三大橋は通らせてくれないので、マラソンで一気に長柄橋を回って学校に駆けつけた。登校した生徒は、皆廻りの防空壕に待避していた。

小雨の降っている午前10時頃、敵機の焼夷弾攻撃は激しかった。学校の廻りは、言葉に絶する火の海で、その煙であたり一帯は夜のようなだった。

二階の東から一、二番の教室、今の二〇一、二〇二教室は十三の教護所だった。怪我人、重傷人でいっぱいになって、机のない教室には、不幸にしてなくなった人達を置き去りにしていった。

この時、生徒二人が気の毒なことになった。百米決勝ラインの所にあった防空壕も、焼夷弾攻撃をうけた。黒こげになった中島君が運ばれてきた。又、今の野球のバックネットの横の防空壕では、池田君が焼夷弾の破裂のため重傷を負った。今の保健室で、当時の養護教諭、中山久万衛先生が応急手当をされたが、本校にある教護室は次々に運ばれる重傷人で満員でどうしようもない。敵の飛



森 剛海子 (64回S27)

服飾デザイナー、阪神百貨店

4階、森リフォームコーナー

せんだって、母校を訪ねる機会があった。校舎の整備されたのに圧倒されて、広々とした立派な道路を何故かひどくみすぼらしい思いで引き返して来た。

私の母校、北野高校はまるでよその学校の様に“出来あがって”しまっていた。

私は、立派な学校の姿にもの足りなさといひ弱さを感じた。

私の通学していた時代のあのぬかるみの凸凹道、風の吹き通る教室はもうなかった。男子の“勇氣ある諸氏”が喋をとるために、椅子や机をたきぎにしてストープに放りこんでくれた、あのごつごつしたひどく人間くさい友情が、今もここに生きつづけているとは私には思えなかった。

私たちは戦後すぐの男女共学の時代を、実にいきいきと生きることができた。

私は、いくつかの校則の中で、その束縛を解こうとさまざまな工夫を試みた。制服の問題も私は私なりの解釈をして、何とかしてどこかでおしゃれとそれを結びつけようとずいぶん苦心した。苦心の結果は、みんなのひんしゅくを買っただけに終わったけれど、私にとってそれは私だけの完全な自由を得た体験であったように思えてならない。

衣料も不足なら食糧もない困難な時代であったが、その不自由な時代

随 想

林 武雄先生

百家争鳴のうちに世は急速に展開している。統一して直進するのでなく混沌として猛進する。大なる時代というべきか。範を古きに求める術なく、さりとして新しき確拠を認める由なし。現代は無意識のうちに進歩を疑わない。されども大なる時代は、たゞ進歩のためのみあると、誰れが確言できよう。

〔S23—S37。母校校長、始業式、終業式にはいつも格調の高い式辞を述べられた。今は読書と思索と植樹の手入れという高雅な生活を送ってられる由。御住所859—51平戸市鏡川町358〕

の中で、私たちは創意をはぐくまれた。その体験の貴重さは、今もそして今後も私を支えるものである。

私の学校体験の中には、やさしさや美しさといったものは何一つ残っていない。きびしさとたくましが私の体験の全てであった。破れた窓、ところどころに板囲を張りつけた講堂、ぼろぼろの門、そんな中で私は、野性的な女として育ったようである。

今でも、洋服屋のほかにお茶漬屋やホットケーキとミルクの立ちのみの店といった食べもの店をやっているけれど、こうした店を持ってみたいという願ひも高校時代、行き帰りの店々をのぞいて歩いたその当時の素朴な感動が生きているためであろう。ある日は、学校で教えて下さる先生より、きつねうどん屋のねじりはち巻のおっさんの方が、はるかに生き生きした人間に見えたことがある。私は行き帰りのごみごみした街中で、実に多くのことを自然に学んだようである。

私は学校の前が立派な大通りに変わったことを、今日の在校生のためになんか思いたいと思う。環境が整備されたことばかりをよろこびたくはない。

私の店に北野高校の在校生が、アルバイトに応募してくることがある。私は最近ひどく神経質になって、もう北野の生徒を採用しなくなった。

私は北野の現在の生徒たちが、何と労働のたのしき面白さを知らぬのであろうかと嘆かすにはいられない。頭の中でだけはものを考えることができても、彼等は自分が汚れることの意味、そして、その愉快さを何故か知ろうとしないのだ。精いっぱい力いっぱい自分を試そうという力を欠いているのだ。

私は汗みどろになって働き、一日に何百人もの食器を洗いあげてしまう他校のアルバイトに今年も泣かされた。

ここにあって在校生諸氏に苦言を呈する。

スポーツと釣りのチャレンジャー

ス ポ ー ツ ウ ェ ア
ス ポ ー ツ ネ ッ ト
ス ポ ー ツ リ ュ ッ ク
フ ィ ッ シ ン グ ウ ェ ア

GOOD TASTE & ORIGINALITY

GTO

株式会社

シティヤング

大阪販売 大阪市天王寺区小橋町17番地12 TEL(762)1525代
東京支店 東京都墨田区本所1丁目36番2号 TEL(623)7156代

田能遺跡発掘調査団長 村川 行弘

田能遺跡は尼崎市田能字中ノ坪の
 一帯で、弥生前期（B.C. 2世紀）
 以来、終末期（A.D. 3世紀）に
 いたるまでの、弥生全期にわたる集落
 址であるが、発掘調査は中期と後期
 の生活面についておこなった。何と
 いっても近畿地方では最大の規模で
 行った発掘調査であったため、全国
 的な反響をよんだのであるが、それ
 だけに弥生文化の実体について、不
 明であった点を補う種々の資料を検
 出し得たのであった。（註）

まず、集落の規模であるが、東西
 115m・南北145m以上の地域に生活
 の場を設けており、西と南は河道に、
 北方は湖沼地帯に接した微高地で、
 東方に水田をもっていた可能性がある。
 稲を中心に各種の穀物や種子類
 も出土しているが、鳥・魚・鹿・猪
 の骨や歯も多量に検出され、鯨の骨
 まで出土しているので、農耕を主と
 はしながらも狩猟も同時におこな
 っていた生活を推定することができる。
 また、多量の碧玉製管玉が発見
 され、加工途中の原石まで出土して
 いるので、「玉造り」も集落内で行
 っていたと考えられる。硬玉の勾玉や
 ガラス小玉も出土しているが、碧玉
 をあわせて、これらの原石がどのよ
 うにして移入されたか、かなり広い
 交易圏の成立していたことを追及す
 る必要を示している。銅製の鑄型や
 本邦唯一の形式である白銅製鋼や銅
 鑄の出土からみて、青銅製品も鑄造
 していたことを推測することが可能
 なのである。とくに田能出土の銅製
 の鑄型から復原される銅製は、第二
 次仿製の第三類大形細身銅製であり、
 兵庫県の古津路、大分県の浜、香川
 県の瓦谷など瀬戸内沿岸に限られた

田能遺跡発掘調査の意義

特殊な分布圏をもつ形式のものであ
 る。また、中期の円形縦穴式住居か
 ら、平地式住居あるいは高床式住居
 に、住居構造が変化した可能性も考
 えられるぐらゐに、縦穴住居址を破
 壊して無数の柱孔群が検出されてい
 る。そのほか、物置用・ハキグメ用
 とみられる土埴も無数の状況で検出
 されている。例えば、2100平方mの
 範囲内で、7600個のピットを数える
 ことができるのである。おそらく低
 湿地内の微高地に築かれた生活の場
 として、もっとも住みやすい工夫を
 こらした結果の遺構と考えられ、排
 水路的な規模の大きな溝が各所か
 ら検出されている。また、低湿地で
 あるため木器類も比較的多く発見
 され、種木材を主とする建築用材・
 弓・板材・櫛・縦杵・粘などのほ
 か、桜の皮をまいた木釘も発見され
 ている。石器類も弥生時代の全種類
 の石器が集成された形で検出され
 たが、最も多いのは石鏃・石砲丁・
 石剣類・石斧類であり、何れも使
 用痕を止めている。石剣はすべて
 折れ、刃こぼれが見られるし、石
 砲丁は度々使用されて砥ぎへった痕
 跡をとどめ、紐孔には紐すれ痕をと
 どめている。多量の石砲丁はすべて
 片刃で、紐の結び方に一定の規則
 性があることが確認された。低湿地
 であるため鉄器の遺存は小片若干
 であったが、鉄滓片も出土している
 ので、あるいは製鉄技術も備えてい
 た可能性がある。それは約2km南の、
 若王寺遺跡が、弥生後期から古墳
 時代初頭（4世紀）にかけての製鉄
 遺跡であるため、それらとの関連か
 らも考えられることなのである。さ
 らに、田能遺跡では近畿ではじめて
 の人骨を伴う弥生墓群が発見され
 ている。近畿地方の弥生墓群につ
 いては、北九州地域に比較すると、
 ほとんど資料に

は製鉄技術も備えていた可能性があ
 る。それは約2km南の、若王寺遺跡
 が、弥生後期から古墳時代初頭（4
 世紀）にかけての製鉄遺跡であるた
 め、それらとの関連からも考えられ
 ることなのである。さらに、田能遺
 跡では近畿ではじめての人骨を伴う
 弥生墓群が発見されている。近畿
 地方の弥生墓群については、北九州
 地域に比較すると、ほとんど資料に



恵まれない状況にあった。これが田
 能の墓群群の発見によって、近畿の
 弥生墓群を解明する手掛かりが得
 られることになったのである。成人
 の人骨は何れも抜歯の風習がみられ
 ず、伸縮葬であり、乳幼児はすべて
 墓に埋葬されていることが判明し



ますます 楽しい “たからづか”

楽しい宝塚歌劇にくわえて、新しい構想の立体動物園
 や全長 650mのジェットコースターも登場、大人形館
 〈世界はひとつ〉の大改造など、宝塚は生まれ変わります！

宝塚ファミリーランド

田能遺跡発掘調査の意義

た。同時に大規模な集落でありながら墓地域内の墓棺数は少なく、支配的地位にあった家族だけが葬られた可能性の強いものであり、それらの中でも、特別の地域に葬られた16号棺と17号棺は、とくに立派で、組合わせた木棺内に水銀朱を塗布し、人骨にも朱を塗り、16号棺は数百個の管玉を持ち、17号棺は白銅製鋼を身につけていた。おそらく支配者の墓であり、身分制社会の存在を示すものでもあった。そのほかに一辺約10mの方形周溝をもつ遺構が若干検出されている。まわりの溝は、幅・深さとも約1mで、近時各地で発見されている方形周溝墓と構造的には類似しているか同一のものではない。覆棺にしても、北九州のものは「合せ口式」のものであるが、田能のは「覆口式」のもので、弥生式土器の蓋を大形鉢形土器で覆った形式である。壺棺も壺を土器の大形片で蓋をするように覆っている。墓棺には土坑を掘って、その上に縦長の蓋板をのせた形式のもの、くりぬき形式の木棺・土坑上に2枚の板をおいて蓋板をした形式・完全な組合せ式箱式木棺など各種があつて、必ずしも一定の方式ではない。そして、このような多形式にわたる墓棺の発見によって近畿の弥生墓制が明らかにされることになったのである。しかし弥生時代を通じて、大封土をもった盛土式の古墳は出現しておらず、いまだそのような社会体制ではなかったのである。こゝに弥生時代と古墳時代の相違がある。また棺材は高野槨とみられ、横を棺材として使用する風習が弥生時代にはじまっていることが考えられることになった。

これは日本書紀の素戔鳴尊の神話（尻の毛を抜いて横の木をつくり、これを棺材とせよといわれたという神話）にもあるように、奈良時代になつても横を棺材とする思想が存在したことを考えると、このような記紀伝承の思想の発源が弥生時代にはじまるという一例を示したことになるわけである。このように低地における遺跡の代表例として、大阪湾沿岸の農耕社会の実態と、やがて成立する古代国家出現の様相を知る手掛かりとなっているのが田能遺跡なのである。

(註) 学生社「田能」村川行弘著
雄山閣「新考古学講座」第四巻
「近畿の弥生文化」全上
厄崎市「田能遺跡概報」全上
毎日新聞社「田能遺跡」全上

北野百年史編纂状況

昭和43年より学校長の命をうけ、4人の教諭で本校校史編纂の作業を始めました。校内所蔵の明治6年以來の文書類の整理・職員会議録・学校日誌・校長会会議録など貴重な資料が編纂資料となっております。いわば、本校所蔵の文書はそのまま日本の中等教育史の資料でもあるわけです。この点で、近づく百周年を迎えるに当り、記念誌ではなく、校史を編纂して本校百年の歴史を意義づけたく考えております。

資料整備の過程で、卒業生各位の御協力を願うことも多々あることと思ひますので、この機会に御挨拶とともにお願いを申しておきたいと存じます。

なお、現在までにプリント出版しました「校史史料表」は、校内所蔵

文書目録・学校日誌抄録・六稜誌目次・校外探訪史料その他です。

大阪府立北野高等学校
校史編纂委員会

参考 校名変更に関する大阪府令
當府高等学校自今集成学校ト相稱候事
右之趣管内無誤相違スル者也

明治6年5月2日

大阪府権知事 渡辺 昇

私の提案

白井次郎氏 (39回・T15)

六稜同窓会に望む

われらが愛する六稜同窓会も、会員数15,000名に達し、3年後には母校創立100周年を迎えるというこの時に、現状は果して満足すべきものであるかどうか？私見を以てすれば幾多の改善策が考えられるのである。

1 理事長制の確立

現在は不文律のまゝ、常任理事の中から代表者を決めているのであるが、内外に対し、理事長制を確立公示して、一層のご活動を切望する。

2 理事、常任理事の改選

これは約10年前前に選ばれたまゝ、なっている。新卒業生も加わったことであるから、会則通り、2年毎に改選して新風を導入すべきである。

3 総会、理事会、年度幹事会等の定時開催

会則によれば、総会は毎年1回招集されるべきものとなっているが、小生の記憶では昭和38年のフェスティバルホールの時以来、開催されていない。理事会もこゝ数年一度も招集されていない。先般11月7日に「役員会」と称して、理事・幹事混合で会合があつたが、会場の都合で会議としての時間は30分ばかりで時間切れとなり、充分討議が尽されなかつたのは残念であつた。

体育の服装なら

株式会社 大 久

大阪市東区北久宝寺町3丁目22番地

TEL 06 (251) 5967

4 会費制度の改善

現在は在校生が卒業までに会費を積立て、払込んでいるのが、唯一の財源であるが、同窓会員全体からも毎年一定額を徴集して、運営費に充当すべきである。

5 専任事務局の確立

現在は母校職員の専任的援助によって、事務が行われているのであるが、これでは積極的な事業を推進するのに多大の無理がある。

6 同窓会館の建設

独立の建物が無理ならば、ビルの一室でもよい。梅田附近の便利な場所に、事務所兼クラブとして憩いの場所がほしい。これこそ母校創立100周年の記念事業の一つとして、絶好のものと考えられるか如何。

われわれは心の故郷「六稜」に期待する所が大きい。今回会報が発行されることになったのは一進歩であるが、今後一層の改善強化を行って来るべき100周年を迎えたいと思う。

同窓の士のご批判を賜りたい。

名簿編集始末記

1 お礼

資料の作成に、広告の募集に、多くの費用と時間と労力をおさき下さいました年度幹事さま、快くご承諾下さいました広告主さま、表紙の図案をご考案下さいました73回の北川修二さま、原稿の作成から校正まで、面倒な仕事をして下さいました多数の若い会員の皆さま、それにお申し込み下さいました会員の皆さま、ご協力ありがとうございました。おかげさまで、年のくれの30日にも2冊、大晦日にも3冊と毎日のようにお申し込みを戴いてまいりました。名簿特別会計は約60万円の黒字で越年したようです。年頭にあたりまして深く感謝致しますと共に、配慮のたりなかった点を謹んでお詫び申し上げます。

2 お叱り

拝啓 甚だ不本意ながら苦言を呈します。先頃友人の所へ届けられた新名簿では

①小生の勤務先が全然脱落して居る由、お前は会社を辞めたのかと質ねられました。前回名簿から変わって

ない間違いが起ったのでしょうか。

②また確かに名簿代を大分以前に振替で送金してあるのに、未だに名簿が届きません。之亦どういうわけでしょうか。

あれこれ、杜撰な仕事振りにいささかあきれて居ります。どういうわけか早急に説明して下さい。

無礼多謝

③説明がなければ直接校長先生にお手紙します。

〇〇回職名 氏名

こんなはかきを戴きました。苦言、お叱り有り難く存じます。大変参考になり、反省しています。文面の行分けと①②③の番号は今、編集子がつけました。なお③の部分は所謂、「見せ消ち」になっています。その他おこと、お礼のおことば、沢山戴きました。いずれも感謝しています。(口先だけではありません)

3 お詫びと弁解

①については全く申し訳なく存じます。何卒お許し下さい。補訂表で加えました。

寺田先生から引きつぎの際、新名簿用の原稿を戴きました。一筆耕者の書いたもの—そのコピーに10月16日までの補訂をして、その日の年度幹事会に幹事さまにお渡しし、当日ご欠席の方には、或いは托し、或いは郵送しました。これに補訂を加えて戴いてなるべく12月中にご返送下さるようお願いしました。4月上旬までの間、ついに返送されなかったもの、全然手づかずで返送されたもの、いろいろでした。

12月の末、冬休みに入ってから、ぼつぼつ原稿を書きはじめました。原稿作成から校正まで殆どすべて、大学の若い会員にして戴きました。吉田先生には、広告の整理、校正、大手前移籍者のカード、ソノ・シート製作の全部、澤脇先生には、旧・現職員の部分と役員表をお願いしました。しかし名簿に関する一切の咎はわたくしにあります。大学生諸君はある人は半日だけ、ある人は延20日以上も手伝って戴きましたが、クラブ活動や、自主講座などスト中でも行われるので、同一人が同じ仕事を連続してということは不可能でした。

会計報告をごらん下さい。20万円そこそこしか金はないのです。この多数の会員と長い歴史を有する六稜同窓会が、たった一度往復はかきを全会員に出すことすら、不可能なのです。名簿をどうして作るのか、それは全く未経験のわたくしには、大きな冒険でした。この前の名簿は赤字になっています。とりあえず、近く卒業する3年生に割引で予約販買しました。幸い大勢の協力を得、15万円の現金が入りました。これで学生諸君の電車賃と弁当代を支出してきました。カードはわたくしかりましたが、氏名と卒業、中退の年月を記入しただけで、それも61回以降は学籍簿に基づいて厳密に致しましたが、それ以前は、変だと思われるものだけ、照合するのが、やっとのことでした。

第1回の校正には脱落、誤記を恐

特 撰

吳 春

最高級 清酒

吳 春 株 式 有 限 公 司

編 集 者 澤 脇 國 光 田 野

ゴ シ ュ ン

れて、特に各年度幹事さまにお願いしたのですが、御来校願えなかった方が大勢だったのは、やむを得ないことでした。

去年は忙しい1年でした。高校はこの多い1年でした。北野は何もなくて、言われる人がありますがそんなことはございません。校長以下、担当教育の心労はなまやさしいものではありません。3年の学級担任として、学年主任として、そうでなくても、精一ぱい以上に背のびした授業を続けている身には、あまりにも時間かたりませんでした。めんどろな所へ顔を出すもの、成績の伸びないもの、家出するもの、病気をするもの、父兄懇談、身上相談、家庭訪問、電話の応対の間であって、古い学籍簿の調査、11月になってからは殆ど半夜、時には全夜を名簿の補訂に捧げてきました。そして12月

新図書館竣工

創立80周年記念事業

母校創立80周年記念事業として計画された新図書館建設の事業は、理事・年度幹事の格別のお骨折りと会員各位のご協力で多額の寄附金（5頁参照）を得、府費と合わせて工費2,350万円で昭和43年夏、立派に竣工した。7月7日落成式が行われ、8月に旧図書館より蔵書を移転、9月新学期より毎日、多くの生徒が感謝して使用している。とりわけ大阪建築事務所——社長、40回高橋慶夫氏——の無料設計、鴻池組——社長43回鴻池謙一氏——の出血施工など母校に寄せられる幾多先輩の好意と愛情に、職員も、一同深い感謝と尊敬の念を捧げている。（写真は竣工した新図書館）

27日の夕暮れ、暗い職員会議を終わって漸く44年度の2学期を終了、今元旦の晩にこの一文を書いています。

②については振替で送金された由ですが、同窓会の口座には入金されていません。多分、人に払込を依頼されたと思いますが、まずその人に尋ねて下さい。確かに払込まれたのなら、次には郵便局なり、地方貯金局についておしらべ下さい。小頼だからどちらでも、それはよろしいと仰せられるのは、ご寛容感謝すべきに似ていますが……。

4 補訂表

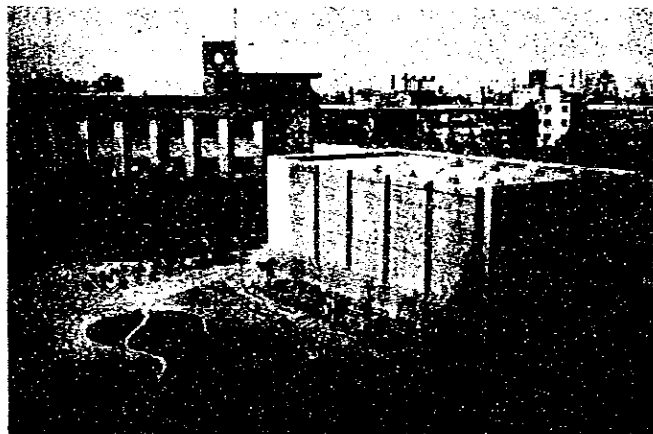
毎年、新会員が500人誕生します。500人の会員は大学を出て就職先がままります。500人の会員は結婚して成いは姓が変わり、多くは住所が変わります。その他転宅、転勤、昇進、退職、更に今年も郵便番号、電話番号、地名地番の変更が一部に予

定され、又は予想されています。補訂は年間3,000人を下らないでしょう。1年に2度は補訂表を作りたいと思っています。

5 お願い

この次に、もう一度名簿を作らせて戴けるなら、相当精度の高いものが作れると思います。その為にもどうか、この「六稜通信」にご協力下さい。在学期間僅か3年、500人も550人も同期生のいる若い方々の消息を3人の年度幹事さまに聞くことが無理です。お互いに顔も名も知らない人がかなりあります。同期生会を開くこと自体が無理なのですから、会員一人一人がこの「六稜通信」によって、つながりを持って戴きたいと思っています。

（新図書館と前庭）



編集後記 多忙の中で急に決心しました。とにかく打ち上げよう。ズブの素人が正月休みにたゞ一人で。年末急に原稿をお願いして、寄稿者各位にはご迷惑をかけました。折角戴きながら、一部は次号に廻しました。見苦しさと共に非礼をお許し下さい。

六稜通信 創刊号

編集 植村繁一
発行 大阪市東淀川区十三南之町
大阪府立北野高等学校内
六稜同窓会
電話06-301-4800・5040
振替 大阪 68025



ランプのともる静かなロッジ

誰もが溶けこむ不思議なムード

ロッジ タンネ

長野県上水内郡戸隠村越水 TEL 戸隠 6121
里野龍平 (70回)